

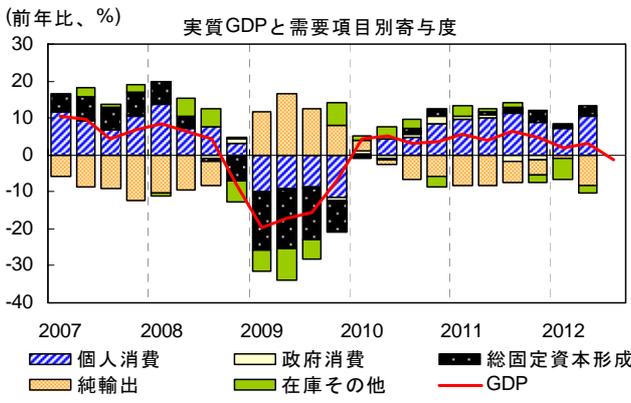
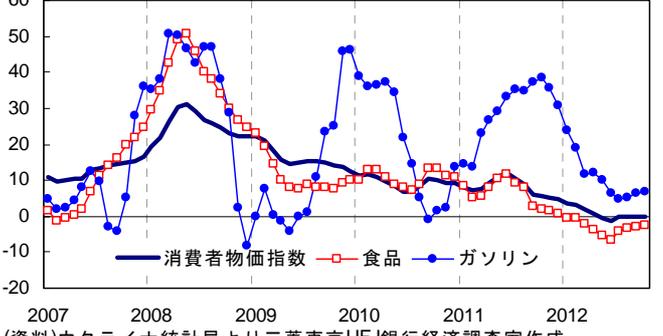
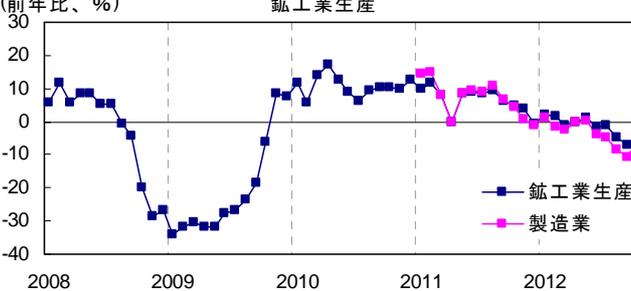
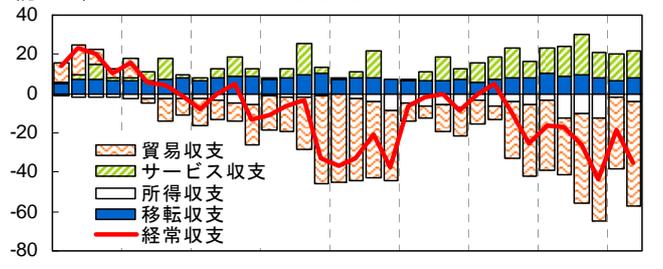
ウクライナ経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Ukraine)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: 三野はるか haruka.mino@uk.mufig.jp)

概況	物価
<p>ウクライナ経済は、外需の低迷を背景に、11 四半期ぶりのマイナス成長に陥った。第 3 四半期の実質 GDP 成長率は、前年比▲1.3%と、前期の同 3.0%から落ち込んだ。主要輸出先である欧州各国の景気の悪化から、主力輸出品目の鉄鋼の需要が減少したことが全体を引き下げたとみられる。グローバルな景気低迷が市場のセンチメントを後退させており、ウクライナへの直接投資は減少傾向にある。これまで景気を下支えてきた個人消費についても、IMF からの融資再開に向け、政府がガス料金を上げることが予想されることなどから、今後その勢いは鈍化するとみられる。</p> <p>(前年比、%) 実質GDPと需要項目別寄与度</p>  <p>2007 2008 2009 2010 2011 2012</p> <p>個人消費 政府消費 総固定資本形成 純輸出 在庫その他 GDP</p> <p>(資料)ウクライナ統計局より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>10 月の消費者物価上昇率は前年比 0.0%と、3 カ月連続で前年比横ばいとなった。悪天候による穀物減収を受けて、ウクライナ政府は 12 月から小麦輸出の禁止を予定しており、それにより国内の食料品価格の上昇は抑えられることが期待される。しかし今後は、IMF の要請に応え、政府がガス料金を上げると見込まれることから、インフレ率は再び上昇するとみられる。</p> <p>(前年比、%) 消費者物価指数</p>  <p>2007 2008 2009 2010 2011 2012</p> <p>消費者物価指数 食品 ガソリン</p> <p>(資料)ウクライナ統計局より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>生産</p> <p>10 月の鉱工業生産は前年比▲4.2%と、前月の同▲7.0%からマイナス幅が縮小したものの、5 カ月連続の減産となった。部門別でみると、鉱業が同+0.5%と、前月の同▲0.5%からプラスに転じた。その一方で製造業が、同▲5.2%と、前月の同▲10.7%に続いて前年水準を 5 カ月連続で下回った。輸出額の約 4 分の 1 を占める欧州向けの輸出が、欧州の景気悪化を受けて低迷しており、主要輸出品目である鉄鋼を初めとして、生産は当面低調に推移する公算が大きい。</p> <p>(前年比、%) 鉱工業生産</p>  <p>2008 2009 2010 2011 2012</p> <p>鉱工業生産 製造業</p> <p>(注)製造業のデータは2011年以降のみ (資料)ウクライナ統計局より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>国際収支</p> <p>8 月の輸出の伸び率は前年比+1.2%と、前月の同+7.2%から減速した。主要輸出品目である鉄鋼の価格低下が背景にある。一方、輸入も同+1.0%となり、前月の同+10.3%から鈍化した。貿易収支は▲14.4 億ドルと、前月とほぼ水準となった。第 2 四半期の経常収支は▲35.1 億ドルの赤字となり、前年同期の▲17.01 億ドルから赤字幅が拡大した。</p> <p>(億ドル) 経常収支</p>  <p>2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012</p> <p>貿易収支 サービス収支 所得収支 移転収支 経常収支</p> <p>(資料)ウクライナ中央銀行より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>消費</p> <p>10 月の小売売上は前年比+12.9%と、前月の同+10.9%から加速し好調に推移した。インフレ率が低水準にあることに加え、足元の平均賃金上昇率は、減速しつつも、依然として二桁の高水準で推移しており、個人消費の購買力を下支えている。</p>	<p>トピックス：IMF 融資再開に向けた動き</p> <p>ウクライナでは、世界的な金融危機の深刻化を背景に政府歳入が減少傾向にあり、財政への懸念が高まっている。ウクライナの 2012 年 10 月末時点での外貨準備高は 286.2 億ドルと、前月末の 292.5 億ドルから減少した。グリブナの下落圧力が強まるなか、ウクライナ議会は今月、グリブナの安定維持のため、外貨取引に対する管理を強化する法案を承認した。これにより、ウクライナ中銀は海外から外貨を取得した企業などに対し、外貨収入の一部をグリブナに強制転換させることが可能となる。しかしその一方で、10 月末に総選挙が終わり、新政府が輸出を促進するためグリブナを下落させるとの見方もある。2010 年 7 月に締結された IMF との総額 156 億ドルのスタンバイ融資協定は、今年末に協定期限を迎える。同協定は 2011 年 3 月以降、中断され、118 億ドル相当の融資が未実行となっているが、ウクライナは来年末までに、約 200 億ドルの国債償還を控えており、協定の再開と延長の必要性が高まっている。そのためにも、新政府は、融資を受ける条件であるガス料金上げを含め、財政建て直しが迫られている。</p>

# ウクライナ経済・金融概況

## 1. 年、四半期

	2009	2010	2011	11/Q3	11/Q4	12/Q1	12/Q2	12/Q3
名目GDP実額 (10億米ドル)	113.5	137.7	164.9	47.0	45.4	37.0	43.7	-
実質GDP成長率 (y/y, %)	-14.8	4.1	5.2	6.5	4.7	2.0	3.0	-1.3
(民間消費支出) (y/y, %)	-14.9	7.1	15.0	17.8	12.8	9.8	14.3	-
(総固定資本形成) (y/y, %)	-50.5	3.9	10.1	11.0	16.9	7.6	16.9	-
鉱工業生産 (y/y, %)	-21.9	11.2	7.6	8.2	2.7	0.8	-0.1	-4.2
小売売上 (y/y, %)	-20.6	7.8	13.7	14.2	11.5	13.0	15.4	11.5
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	-1.5	1.3	9.4	10.0	9.4	6.3	3.7	1.1
消費者物価上昇率 (y/y, %)	16.0	9.4	8.0	8.5	5.1	2.9	-0.4	0.0
平均賃金上昇率 (y/y, %)	5.5	17.7	17.5	16.9	16.5	17.8	16.0	13.5
失業率* (%)	2.4	1.6	1.8	1.6	1.6	1.9	1.7	1.5
貿易収支* (百万米ドル)	-5,733	-9,309	-14,197	-4,033	-4,654	-2,910	-4,306	-
輸出額 (百万米ドル)	39,703	51,431	68,410	17,109	18,458	16,169	17,509	-
輸出伸び率 (y/y, %)	-40.7	29.6	33.1	30.1	21.6	5.1	0.3	-
輸入額 (百万米ドル)	45,436	60,740	82,607	21,142	23,112	19,079	21,815	-
輸入伸び率 (y/y, %)	-46.9	33.7	36.0	31.6	21.3	3.0	10.0	-
経常収支 (百万米ドル)	-1,732	-3,018	-9,006	-2,590	-4,350	-1,813	-3,506	-
資本収支 (百万米ドル)	-3,922	11,478	6,551	2,115	1,793	2,050	1,822	-
対内直接投資 (百万米ドル)	4,816	6,495	7,207	872	1,818	665	2,376	-
外貨準備高 (百万米ドル)	26,505	34,576	31,795	34,950	31,795	31,128	29,318	29,258
対外債務残高 (百万米ドル)	103,396	117,346	126,236	123,150	126,236	126,884	128,955	-
政策金利(ディスカウント金利)	10.25	7.75	7.75	7.75	7.75	7.50	7.50	7.50
短期金利(Interbank one month ask)	25.94	9.39	12.69	10.76	24.27	12.75	11.63	25.79
UAH/USD	8.044	7.948	7.986	7.996	8.011	8.028	8.054	8.106
UAH/Euro	11.217	10.545	11.117	11.291	10.792	10.524	10.332	10.140
UAH/GBP	12.593	12.286	12.806	12.870	12.592	12.612	12.745	12.807

## 2. 月次

	12/03	4	5	6	7	8	9	10
鉱工業生産 (y/y, %)	-1.1	0.0	1.0	-1.4	-0.9	-4.7	-7.0	-4.2
小売売上 (y/y, %)	12.7	14.9	15.9	15.3	12.9	10.6	10.9	12.9
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	6.3	5.5	4.2	3.7	2.7	1.8	1.1	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	1.9	0.6	-0.5	-1.2	-0.1	0.0	0.0	0.0
平均賃金上昇率 (y/y, %)	15.5	16.1	17.2	14.8	14.6	14.1	11.9	-
失業率* (%)	1.9	1.7	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5	-
貿易収支 (百万米ドル)	-1,058	-1,473	-1,332	-1,501	-1,443	-1,441	-	-
輸出額 (百万米ドル)	5,877	5,791	6,244	5,474	5,753	5,836	-	-
輸出伸び率 (y/y, %)	-2.3	3.4	4.6	-7.0	7.2	1.2	-	-
輸入額 (百万米ドル)	6,934	7,264	7,576	6,975	7,196	7,277	-	-
輸入伸び率 (y/y, %)	-1.9	15.3	12.0	3.0	10.3	1.0	-	-
政策金利(ディスカウント金利)	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50
短期金利(Interbank one month ask)	10.18	7.86	7.95	19.69	24.34	26.80	26.30	31.43
UAH/USD	8.027	8.029	8.051	8.082	8.086	8.105	8.130	8.150
UAH/Euro	10.601	10.565	10.303	10.131	9.935	10.055	10.463	10.574
UAH/GBP	12.700	12.845	12.814	12.570	12.604	12.743	13.103	13.104

(注) 失業率は登録失業者率、貿易の値は通関ベース、直近の値のみ国際収支ベース。網掛けは速報値。UAH: Ukraine Hryvnia (グリブナ)

(資料) ウクライナ中央銀行、ウクライナ統計局他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身で判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。